

1 形容詞 …様子・性質を表す語。終止形が「い」で終わる。

基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
	若い	わか	かる	かっ	い	けれ	○
あとに続く語	悲しい かなし	う	なる・た	。	とき	ば	/

※形容詞に命令形はない。

2 音便 …形容詞の連用形で、「びびります」「びびります」などの丁寧な表現ていねいに続くときに形が変化する。

・おいしくびびります。→おいしくびびります。(音便化)

3 形式(補助)形容詞 …形容詞「ない」「ほしい」には、本来の意味がうすれた形式形容詞がある。

- ・本がない。(形容詞)→私の本でない。(形式形容詞) ※「存在しない」という意味があるかないか。
- ・おやつがほしい。(形容詞)→おやつを作ってほしい。(形式形容詞)

※形式形容詞は漢字では書かない。

一 次の各文の()の中の形容詞を適当な形に活用させて書きなさい

① あなたは(美しい)なる。

② (暑い)ばクーラーをつけよう。

③ きっと(はずかしい)う。

④ それは(おかしい)ございます。

⑤ ああすれば(よい)た。

⑥ (くやしい)ことはわされるな。

二 次の各文中にある一線部の形容詞の活用形(○○形)を書きなさい。

① 今日、とてもうれしい出来事があった。

② 人前で泣いてしまったことを情けなく思う。

③ ぼくも、もっと背が高ければよかったなあ。

三 次の文章中にある形式形容詞に一線を書きなさい。形式形容詞は二つあります。

明日は動物園に遠足に行くので、晴れてほしい。雨の場合は水族館に行く。でも、魚にはあまり興味がない。だから、水族館はあまり好きでない。動物園のパンダのぬいぐるみがほしいのだ。



1 形容動詞

…様子・性質を表す語。終止形が「だ」で終わる。
丁寧な言い方をする場合「です」で終わる。

基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
幸せだ	しあ わせ	だろ	にで だつ	だ	な	なら	○
あとに続く語		う	たある なる	。	とき	ば	/

基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
幸せです	しあ わせ	でしょ	でし	です	です	○	○
あとに続く語		う	た	。	のでに	/	/

※形容動詞に命令形はない。

2 特殊な形容動詞 …「こんなだ・そんなだ・あんなだ・どんなだ・同じだ」は、体言に

続く時に語幹が使われる。

・こんな人 × ・こんな人 ○ ・同じな時 × ・同じ時 ○

一 次の各文の () の中の形容動詞を適当な形に活用させて書きなさい。

① 髪の毛の(きれいだ)人。

② 通学路が(安全だ)ばよし。

③ あの子は(純粹です)う。

④ 励まされ、(元氣だ)なる。

⑤ 彼の仕事は(乱雑だ)ある。

⑥ (どんなだ)大人になるのか。

二 次の各文中にある一線部の形容動詞の活用形 (○○形) を書きなさい。

① なんだか僕も、とても愉快ゆかいになってきたよ。

② 彼女はアスリートとして優秀ゆうしゅうですので、心配しんぱいいりません。

③ 同じだおなじだろうと思おもったから、君きみの分ぶんは買かってここなこかつたよ。

三 次の文章中にある形容動詞に一線を書きなさい。形容動詞は三つあります。

日曜にちようは大阪おさかのなんばに行いこう。なんばへは地下鉄ちかてつが便利べんりである。日曜にちようのなんばはにぎやかだらう。まずまずは映画えいがを見みて、そのああとおおししゃゃれれなカカフフェェでパパンンケケーーキキを食くべべよう。



様子を
表す語 ③ 形容詞・形容動詞の補足

月 日
名 前

1 形容詞・形容動詞の語幹の用法

① 語幹だけを用いて、感動を表す。

・ あつ、痛(つ)。
・ まあ、素敵。

② 語幹に接尾語の「さ」「み」などをつけて、名詞に転化する。

・ 強+さ⇨強さ
・ 暖か+み⇨暖かみ

2 形容動詞と名詞+だ (断定の助動詞) との見分け方 ↓「とても」をつけて確認する。

・ これは彼女の**本だ**。(名詞+だ)

・ **とても**

・ 発想はユニークだ。(★形容動詞)

一 次の名詞が形容詞の語幹からできているならばA、形容動詞の語幹からできているならばBと書きなさい。

① 若さ

② 立派さ

③ のどかさ

④ 赤さ

二 次の形容詞・形容動詞に接尾語をつけて名詞に直して書きなさい。

① 幸福だ

② 厳しい

③ よそよそしい

④ 誠実だ

⑤ 失礼だ

⑥ 小さい

三 次の各文の―線部が形容動詞であるものを選び、番号に○をつけなさい。

1 我が校の野球部員に求められているのは、くじけない**根性だ**。

2 お父さんの運転する車のスピードは非常に**ゆっくりだ**。

3 それは**ぼくの辞書**ですので、使う前に声をかけてください。

4 彼はアルバイトの経験が**豊富な**ので、ぜひともうちで働いてもらいたい。

5 三年二組の生徒の中で、**特に君**がいちばん目立っている。



一 次の語の活用表の空欄を埋め、表を完成させなさい。

基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	假定形	命令形
白い							
さわやかだ							

二 次の文章の中にある形容詞すべてに―線を書き、形容動詞すべてには||線を書きなさい。

ゴールデンウィークは水族館に行った。イルカショーのイルカの回転ジャンプはすばらしく、見事だった。いちばんかわかったのはペンギンである。ペンギンのエサやりタイムでは、子どもたちがペンギンに魚をやった。魚はアジで、トングではさんでペンギンの口に持っていくのだが、子どもにはむずかしからう。なかなかうまくあげられず、ペンギンはバタバタと暴れ、不満な様子だった。だが、子どもにとってはそんな体験も有意義であっただろう。 ※トング：食品をささむ道具

三 次の文の―線部と文法的に同じ働きの「ない」をあとのア～オの中から選び、記号に○をつけなさい。

・私には芸術家になれるようなセンスはない。

ア 約束を破らないと決めたから、何があっても約束を守ります。

イ もう迷っている時間などあまりないのはわかっている。

ウ 君が思っているほどの数学の問題は難しくない。

エ 今日月曜日で、図書館閉館日なので本は借りにいけない。

オ いい天気でないので、ベランダに洗濯を干すのはやめておこう。

四 次にあげる漢字に送り仮名をつけて、指定された品詞の終止形を書きなさい。(例)を参考にしなさい。

(例) 形容動詞 ↓ 冷(たい)

① 形容詞 ↓ 暖() ② 形容動詞 ↓ 暖() ③ 形容詞 ↓ 楽()

④ 動詞 ↓ 楽() ⑤ 形容詞 ↓ 軽() ⑥ 形容動詞 ↓ 軽()

